

児玉 麻里

ピアノリサイタル

Mari Kodama Piano Recital

Lumière et Utopie

「光と夢物語」

Program

L.v. ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第4番 変ホ長調 op.7

ロドルフ・ブルノー＝ブルミエ
Intrada (導入)

L.v. ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第19番 ト短調 op.49-1

ロドルフ・ブルノー＝ブルミエ
Passage (路)

L.v. ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第20番 ト長調 op.49-2
ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調《ワルトシュタイン》op.53

プログラムを変更する場合がございます。ご承知おきます。

©Lyodoh Kaneko

2026 **7/5** [日] 17:00 開演
(16:30 開場)
Halle Runde (名古屋市昭和区桜山町)

[チケット代金 (全席自由)]

一般：4,500円 学生：2,000円

ペア：8,000円 (ルンデ取扱のみ)

整理番号順入場 WEB 早期申込み割引あり

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r260705>

* 未就学児のご入場はお断りいたしております。



『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。

Rodolphe Bruneau Boulmier (ロドルフ・ブルノー=ブルミエ) からのメッセージ

ベートーヴェンは世界を進化と創造のプロセスと捉えていました。作曲家の美的ビジョンは、より良き人間性という理念にその力強さを見出しました。2025年に現代の若き作曲家が巨匠のソナタと音楽的な対話を交わすという事実は、ベートーヴェンのメッセージが持つ驚くべき生命力と現代性を証明しています。

児玉 麻里 (ピアノ) Mari Kodama (piano)



©Lyodoh Kaneko

国際的に高い評価を受けるピアニスト。ソロ、室内楽、オーケストラとの共演において、その卓越した演奏は聴衆を魅了する。自然な音楽性と明快な構成力、豊かな音色による表現力を備え、とりわけベートーヴェン解釈においては、新たな基準を確立している。

6歳で渡欧。14歳の時、最年少、最優秀でパリ国立高等音楽院に入学。ピアノをタチアナ・ニコラエワ、アルフレッド・ブレンデルなどに学ぶ。17歳でブルミエ・プリを獲得して卒業。同年、同音楽院のマスター・コースに進み、19歳で修了。この間、数多くのコンクール等で、優勝、上位入賞を果たす。

2024/25シーズンは、パリのル・セルクル・ドゥ・ラルモニー（指揮：ジュレミー・ロール）との開幕公演で、フォルテピアノによるベートーヴェンのピアノ協奏曲第1番を演奏。また、テノール歌手ユリアン・プレガルディエンとのデュオや、ドイツ・ブライバッハでのベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏シリーズなどが注目された。

これまでに共演した主なオーケストラには、ベルリン・フィル、ロンドン・フィル、イタリア国立放響、ハンブルク北ドイツ放響、リヨン国立歌劇場管、ロサンジェルス・フィル、モントリオール響、日本各地のオーケストラ、シンガポール響等がある。

近年では、ハンブルク・フィルハーモニーとの野外公演、台湾国家交響楽団との三夜連続シーズンオープニングコンサート、ルーヴル・ランス音楽祭でのソロリサイタルなど、数々の重要な舞台に立っている。さらに、ハンブルク国立歌劇場ジョン・ノイマイヤー振付のバレエ《ベートーヴェン・プロジェクトII》では、中心的な演奏を担った。

録音活動も活発で、ベートーヴェンのピアノソナタ全集、ケント・ナガノ指揮によるピアノ協奏曲第0番から第5番を完成、「エロイカ変奏曲」などを収録した全集を発表。最新作には、スイス・ロマンド管弦楽団との共演によるモーツァルトとプーランクの協奏曲、そしてブルックナーのピアノ作品集がある。

演奏活動に加え、音楽祭の芸術監督としても才能を発揮。夫ケント・ナガノとともにサンフランシスコのフォレストヒル・ミュージカル・デイズ・フェスティバルを共同設立し、オーフォード音楽祭の室内楽シリーズも主導した。2018年からは、イタリア・ポストイニャーノにおけるフェスティバル《トラ・ルーチェ・エ・ソーニョ》の芸術監督を務めている。

◆ 次回2027年3月22日(月・振休) 予定

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド (052-972-0430) / ブレイクカフェ (Halle Runde 1階)

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

ご来場の皆さんへお願い

・発熱(37.5℃以上)および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。

・マスクのご持参をお願いいたします。感染症蔓延期は必ずご着用ください。

・ご来場いただく皆さんと共に作る音楽の場です。気軽に来ただけの場を目指していますが、よりよい空間にするためのルールとお願い事を下記URLのWebページに記載しておりますので、お時間があるときにご確認ください。

[ご来場の皆様へ(ルンデのルールその.2)]

<https://dbf.jp/runde/index.cfm?page=rule02>



一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番
TEL : 052-846-8566 / E-mail : runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

(それぞれ徒歩10分程度)

<https://dbf.jp/runde/>

